

# 深名線鉄道工事犠牲者追悼法要

光顕寺は、1934（昭和9）年、この地に創建されました。鉄道工事の犠牲者の多くが、光顕寺に一夜仮安置されて、墓地にはこぼれたのでした。たくさんの犠牲者がはこぼれたため、畳が腐って穴があいたといわれています。

73年間におよぶ深名線の歴史に幕がおりようしている今建設工事にたずさわりの犠牲となった幾多の労働者は、歴史の闇に消されていこうとしているかに思われます。

私たち空知民衆史講座と朱鞠内歴史保存委員会は、鉄道工事の日本人と韓国、朝鮮人の犠牲者に思いを馳せ、追悼することを考えました。そしてこのことに、深く関心を持っておられる伊藤多喜雄さんが多忙なスケジュールのなかで、出演してくださることになり、今日の追悼法要、追悼コンサートとして実現することになったのです。

第 次 式 要 法
鐘 鐘
鐘 鐘
堂 堂
入 入
堂 堂
開 開
式 式
の の
こ こ
と と
ば ば
白 白
追 追
悼 悼
の の
こ こ
と と
ば ば
経 経
読 読
焼 焼
香 香
代 代
表 表
焼 焼
香 香
遺 遺
骨 骨
引 引
き き
渡 渡
し し
式 式
遺 遺
族 族
謝 謝
辞 辞
閉 閉
式 式
の の
こ こ
と と
ば ば

## 伊藤多喜雄コンサート

伊藤多喜雄さんは、1950年10月6日、北海道苫小牧市に12人兄弟の末っ子として生まれました。漁師である父親とともに船に乗り、父の民謡を聞きながら育ちました。中学卒業後、集団就職で上京。民謡修行に励み、18歳のときに最年少で民謡教授の免状を取得しました。1974年、日本民謡協会全国大会に「津軽よされ節」で入賞。1977年から3年連続で、日本民謡協会全国大会民舞の部で優勝しました。

しかし、民謡を「習い事」として教え、教わり、そして唄う姿勢に疑問を感じ1981年、日本民謡協会を脱会。以後、新たな民謡の道を求め、「伊藤多喜雄 & TAKIO BAND」を結成し、小さなライブスポットを中心に活動をはじめました。そして現在、新たなバンド「TRYIN' TIMES」とともに、さらなる活動を継続中です。1989年NHK紅白歌合戦初出場。1990年度日本民間放送連盟賞、第26回ギャラクシー選奨を受賞。

メンバー	Vocal	伊藤 多喜雄			
尺八・横笛	米谷 智	和太鼓	林田 博幸		
津軽三味線	山中 信人	Keyboard	中村 力哉		